

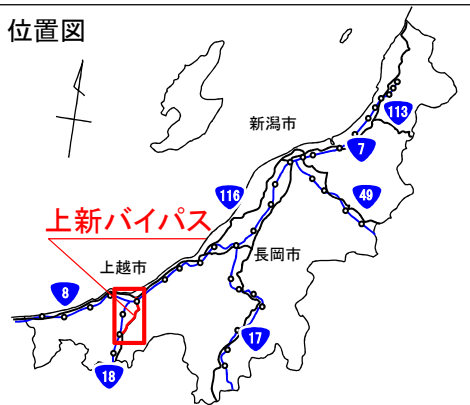
国道18号上新バイパスの寺町北～岡原交差点間 12月1日(水) 4車線化が完成します

- 高田河川国道事務所では整備を進めている国道18号上新バイパスのうち、寺町北～岡原交差点間について、4車線化工事が完成する見通しとなりましたのでお知らせします。

日時：令和3年12月1日(水) 14時～

- 4車線化完成に伴う車線の切り替え 【資料①】
- 今回の開通により期待される整備効果 【資料②】

位置図

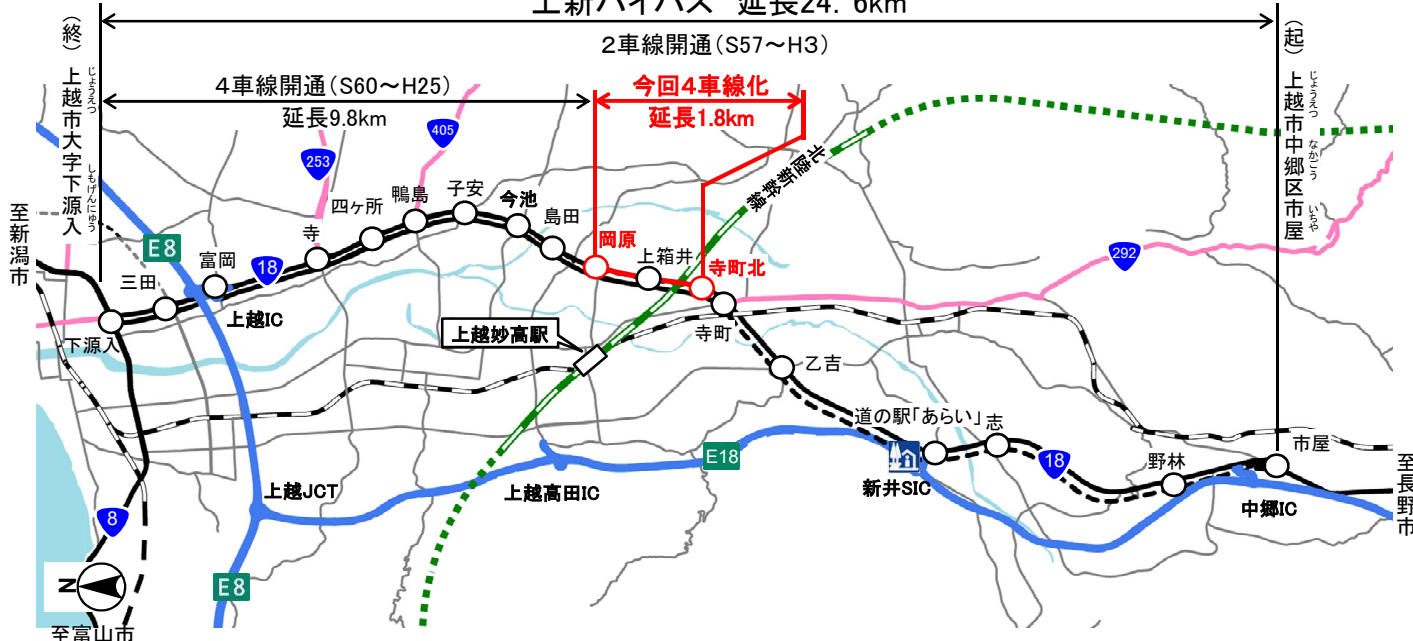


国道18号 上新バイパスの概要

国道18号上新バイパスは、上越市中郷区市屋から妙高市を経由し、上越市大字下源入に至る延長24.6kmの4車線のバイパス事業です。

- 事業区間：(起) 新潟県上越市中郷区市屋 (終) 新潟県上越市大字下源入
- 事業延長：24.6km (今回4車線化 1.8km)

上新バイパス 延長24.6km



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所

副所長 岩崎 義一 (いわさき よしかず)

〒943-0847 上越市南新町3番56号

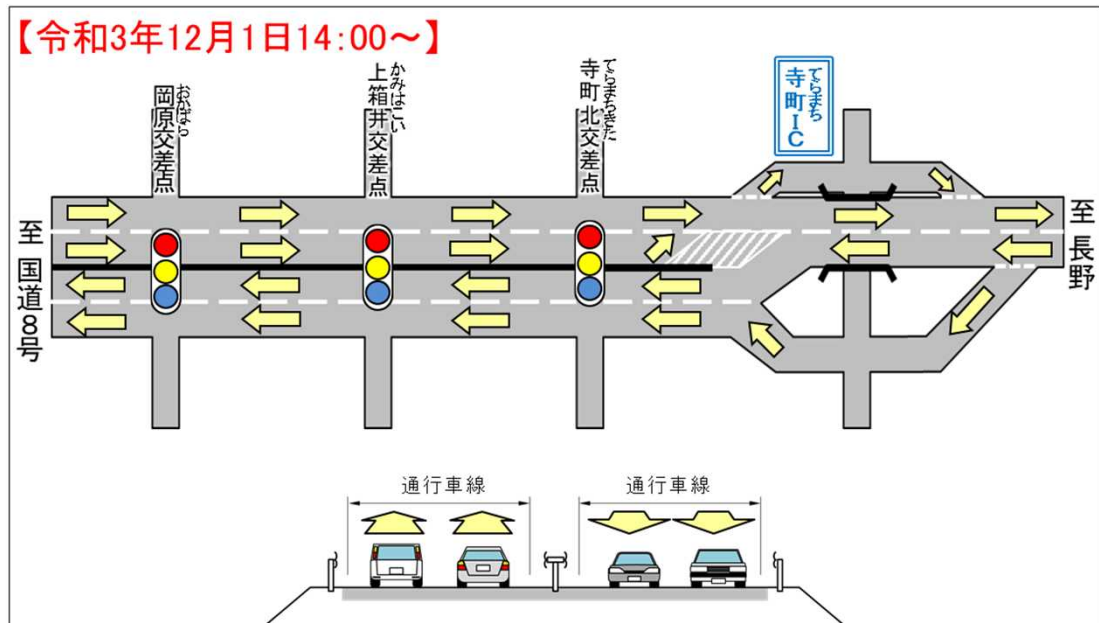
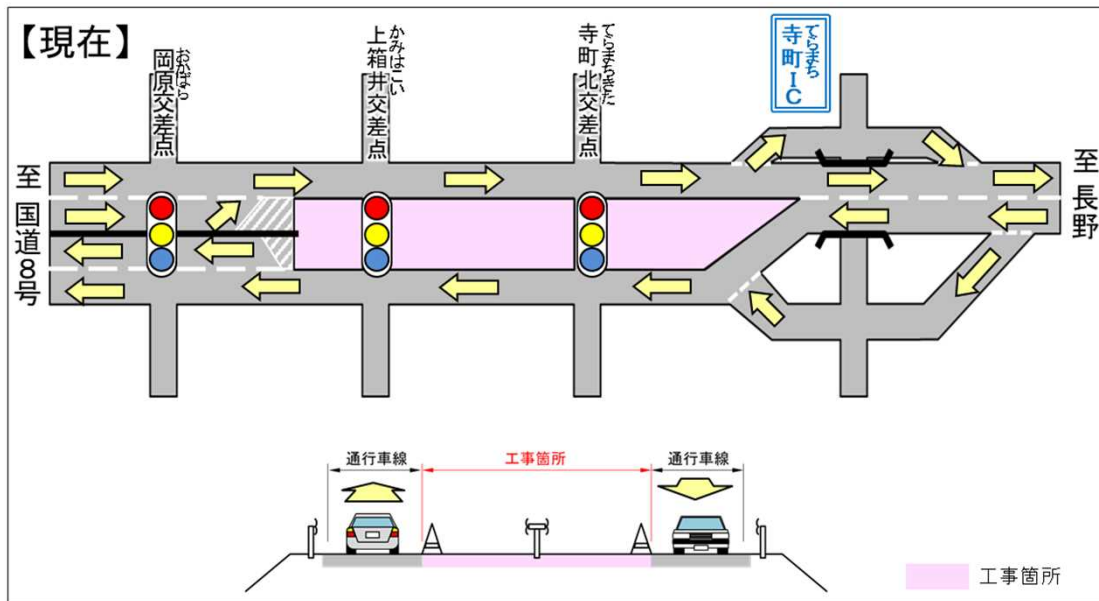
高田河川国道事務所URL

TEL：025-523-3136 (代表) FAX：025-526-0411

<https://www.hrr.mlit.go.jp/takada/>

4車線化完成に伴う車線の切り替え

資料①



※現地の規制看板や交通誘導員の指示に従って、安全な通行をお願いします。
 ※気象条件等により、車線の切り替え作業日時が変更となる場合があります。

今回の開通により期待される整備効果

資料②

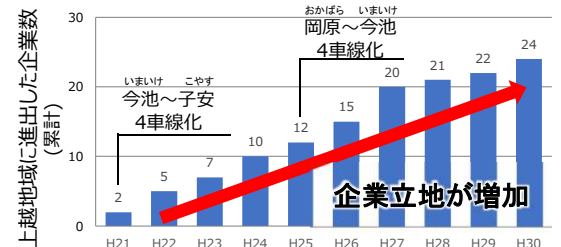
効果1 地域産業の更なる活性化を支援

- 上越地域では、年間約2件（H21～H30）のペースで企業が進出しており、製造品出荷額も増加傾向にあります。
- 上新バイパス周辺にも工業・産業団地が多数立地しており、4車線化整備により更なる企業の進出・物流の効率化が期待されます。

【過去10年間(H21～H30)で上越地域に進出した企業】

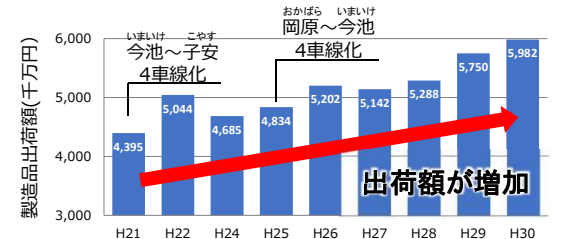


【上越地域への進出企業数】



出典：上越ものづくり企業データベース
(上越市を対象に集計)

【製造品出荷額の推移】



出典：工業統計年鑑(上越市を対象に集計)

効果2 緊急輸送道路の信頼性向上

- 上新バイパスは、道の駅「あらい」など、上越地域の防災拠点を上信越道とのダブルネットワークでつないでいます。4車線化整備により、道路ネットワークの強化が図られ、平常時・災害時を問わない安定的な交通を確保します。



【降雪時の交通障害発生状況】



防災拠点：行政機関、公共機関、主要駅、港湾、ヘリポート、
災害医療拠点、自衛隊など
(出典：新潟県緊急輸送道路図)

【道の駅「あらい」について】

- ・道の駅「あらい」は、妙高市の地域防災計画において「輸送拠点及び地域住民・観光客の避難拠点」として位置付けられている。
- ・令和2年7月には、地域振興や防災機能強化等を目的に整備された拡張エリアがオープン。
- ・令和3年6月には新潟県唯一の「防災道の駅」に選定。広域的な防災拠点としての機能が期待されます。